

自治会への文書等配布委託料及び補助金について

杉本 葵 議員

問 ①市は自治連合会の決算資料を確認しないまま、委託料とは別に補助金を交付している。公金管理として、ずさんであり市の会計として問題があるのではないかと？
②市外のホテルで開催された連合会懇親会に、市長が会費を負担せず参加したことがあった。補助金や自治会費の使い道として、納税者の理解が得られないのではないかと？

答 ①現状としては適正であると考えている。また今後、不備がある場合もこの案件に関わらず検討していきたい。②全体として会費負担がない場合もある。経費の使い方は自治連合会で議論し、研修や懇親の意義を押さえて進めていただければ問題ないと思うが、様々なご意見があると思うので調整することが大切である。

①災害への備えについて②フェムテック、フェムケアについて

河田 和美 議員

問 ①危機感をもった災害対応について市長のお考えは？
②女性特有の健康課題の相談体制は？③「ならはぐ」を市HP等や市庁舎内等で市民に広く周知するお考えは？

答 ①自助では事前の備えについて家族で話し合い、共助では顔の見える自主防災組織が大切であり、公助では市職員がマニュアルに沿って行動するなど、お互いに正しく知り正しく恐れるを原点に、幅広い備えを構築していかなければならないと考えます。②奈良県により、性と健康の相談センター「ならはぐ」が開設され、LINEによる24時間相談受付やオンライン通話相談が可能となりました。③市庁舎内や各支所等にチラシ等を設置するほか、市HPへのリンクや広報ビジョン等で周知してまいります。

災害時の幼児やペットの対応について

鈴木 健嗣 議員

問 他市では動物病院との協定による避難所の回診及び飼い主が出来る事前の取組の周知や防災訓練を行っているが、本市の体制及び同様の取組は可能か。また、日中に大規模災害が起きた時の小中学校、幼稚園、保育園の対応はどうなっているのか。

答 動物病院との協定は今後調査・研究してまいります。飼い主が出来る事前の取組は市HPで周知しており、防災訓練については地区連合会単位の訓練の取組の1つとして検討してまいります。登校後に大規模災害が発生した場合「避難マニュアル」にそって安全を確認した後、保護者に連絡を取り、保幼小は迎えに来てもらうまで安全な場所まで預かり、順次引き渡します。

①草刈・道路補修の予算について②学校の暑さ対策について

金銅 成悟 議員

問 ①自治会からの要望等への対処と、翌年への積み残しを解消するための予算はいくらか。これと別に職員増を要望する。②運動会の実施時期を11月とし、9時に開始、14時に終了という案はどうか。体育館の暑さ対策となる屋根への遮熱塗料の施工を研究してはどうか。

答 ①要望内容等により補修費も違うため一概に増額金額を算出するのは困難ですが、状況を注視しながら引き続き予算確保に努めます。②運動会実施時期については、各学校が熱中症対策や他の学校行事との兼ね合いなど様々な視点から検討します。体育館屋根への遮熱塗料の施工については温熱環境改善に様々な手法がある中、他市町村の情報を収集し、よりよい手法について研究します。

郡山再生のための3K政策について

下地 敦志 議員

問 本市の活性化のためには交通、公園、雇用の3Kが必要であると思いますが、市長は本市の活性化にはどのような条件が必要だとお考えでしょうか。

答 民間企業とは異なる視点で、交通、公園、雇用に取り組みつつ、子育て支援や高齢者支援、地域資源の魅力向上などへの取組が大切です。本市の人口に見合う8万数千通りの人生、生き方がある中で、住み心地の良さや住みがいに住むことの誇りを生み出し、人口面や経済的効果と呼び起こすという研究もあることから、まち育てを支える行政の現場力、人材力が何よりも大切と考えています。

・他の質問項目：不妊治療の助成について
教員の働き方改革について

高齢者の外出支援について

吉川 幸喜 議員

問 以前からも提案しているデマンド交通の導入について、市長のお考えをお聞かせください。

答 今後、アンケート調査の結果を踏まえながら、コミュニティバスの運行地域とは異なる他の交通空白地域において、デマンド交通も含めた新たな交通手段について、令和7年度後半からの実証運行を目指し、検討して参ります。その際、民間のバスやタクシー事業者の運行に支障のないよう、また、おでかけGOなどのボランティア事業とも協力しながら進めて参ります。ただし交通事業者においては、深刻な運転手不足等の状況もございますので、実証運行の実施には諸課題も踏まえ、検討して参ります。